



## もうすぐ読書週間です

10月27日から11月9日は読書週間です。読書の秋、図書館でお気に入りの一冊を見つけてみませんか？



貸出中のその本…

ネットで予約しませんか

貸し出し中の本をインターネット上から予約することができます。まずは、カウンターでパスワードの発行が必要です。自宅から夜間や休館日にも予約が可能です。ぜひご利用ください。

## 今日のおすすめの本



### ◎ 一般書

『宮本武蔵』 全8巻 (吉川 英治／著 講談社／刊)



1935年から4年間にわたり朝日新聞紙上に連載された『宮本武蔵』。この作品は言わずと知れた剣豪・武蔵の人生を描いた小説です。関ヶ原の戦い。功名心にかられ、郷士の跡取りであった武蔵(たけぞう)は幼なじみの又八を誘い戦場に馳せ参じます。しかし、二人が付いた西軍は敗軍となり命からがら逃げることになり…。途中又八とはぐれた武蔵は、又八の安否を伝えるために村へ帰りましたが、そこで待ってたのは残党狩り。たくあんそうほう心身ともに疲れ果てた武蔵は沢庵宗彭に出会います。そして沢庵に生きる道を説かれ、再び剣の道を究める旅に出ます。剣豪武蔵の旅の始まりです。

全8巻からなる壮大な宮本武蔵の物語は、連載当時多くの人々を熱狂させました。読書の秋に昭和初期の作品に触れてみてはいかがでしょうか？

### ◎ 児童書

『やまなしもぎ』 (平田 直／再話 太田 大八／画 福音館書店／刊)

あるところに三人の兄弟がお母さんと暮らしていました。体の具合が悪いお母さんは、ある時「やまなしが食べたい」と言います。長男のたろうがやまなしを取りに行きますが帰ってきません。続いてじろうも出かけて行きますがやはり帰ってきません。そこで末の弟さぶろうが出かけていくと、一人のばあさまに出会い…。

民話の世界を味わい深い語り口と絵で再現した絵本です。

